

令和 8 年度 第 1 回 香取市国民健康保険運営協議会 会議録要旨

- 1 日 時 令和 8 年 9 月 1 7 日（木） 午後 1 時 3 0 分
- 2 場 所 香取市役所 3 階 3 0 2 会議室
- 3 招集日 令和 8 年 8 月 1 2 日（水）
- 4 出席者
（委員） 国民健康保険運営協議会委員 9 名
（事務局） 総務部長、市民課長、国民健康保険班長、債権管理課滞納整理班長、
税務課市民税班長、国民健康保険班副主幹、国民健康保険班主査
- 5 欠席委員 4 名
- 6 議 案 （1）令和 7 年度香取市国民健康保険事業報告について
（2）令和 7 年度香取市国民健康保険事業特別会計決算について
- 7 会議時間 午後 1 時 3 0 分～午後 2 時 1 5 分

審議経過（概要）

■ 開会

● 会長による挨拶の後、議事に入る。

● 議事にあたり、事務局が出席委員 9 名であることから香取市国民健康保険条例施行規則第 9 条の規定による定足数に達し、会議が成立していることを報告した。

● 会長が議案第 1 号令和 7 年度香取市国民健康保険事業報告について事務局からの説明を求めた。

○ 事務局が資料に基づき説明をした。

● 会長がこの説明に対し質疑を求めた。

▼ 委員が「目標の収納率が 95.65%と書かれていますが、最終的には何%で前年度と比べてどうだったのかお聞きしたい。また、今、日本で暮らす外国人の方が非常に増えてきており、その方々の国保の収納率の低さが全国的に今、問題になってるのをよく見ますが、香取市の方で把握されているか教えていただきたい。」と質問をした。

▽ 事務局が「収納率は最終的には 96.18%で目標を達成しました。また、令和 7 年度の滞納のある外国人の方の人数は現年度分で 229 名です。収納率は、77.71%です。」と説明をした。

▼ 委員が「我々、協会けんぽも外国人の方が多く加入しており、制度についてご存じない方もいらっしゃるため、医療費の返還金などの収納率があまりよくない状況です。外国人向けのパンフレットで、きちんと制度を説明すると理解していただき、払っていただけるケースも多くございますので、経費はかかりますが、そういった外国人の方向けの支援を検討していけば収納率のアップに繋がるのではないかなと思います。」と発言した。

▽ 事務局が「外国人の方に対応した、英語やベトナム語などのリーフレットを作成して、外国人の方によりわかりやすく対応をさせていただいております。」と説明をした。

▼ 委員が「ジェネリック医薬品の切り替えとありますが、過去 5 年くらいの使用率はいくつですか。」と質問をした。

▽ 事務局が「数量のシェアで令和 7 年度が 88.2%、令和 6 年度が 84.7%、令和 5 年度が 82.1%、令和 4 年度が 79.7%と年々上昇しています。」と説明をした。

▼ 委員が「多分、一定数は変えない方もいらっしゃるのでは 90 近いことはすごく良

い数字だと思いますので、大変だと思いますが頑張ってください。」と発言した。

▼ 委員が「5 ページの一番最後で、これは病院に頻繁に行くと、保健師に訪問されるということですか。病院にあまり頻繁に行ってはいけないということですか。」と質問をした。

▽ 事務局が「そのようなことはなく、これは受診の回数ではなくて、同じ傷病名で複数の病院にかかっている場合などを対象として実施しております。」と説明した。

▼ 委員が「短期人間ドックについて、毎年、特定健診のお知らせが通知されるので、その中にこの情報があってもよいのかなと思いますが、そういった話はありませんか。」と質問をした。

▽ 事務局が「人間ドックの詳細は年に2回、広報かとりでご案内するほかLINEなどを活用して目に留まるよう努めていますが、周知方法についてはさらに工夫が必要だと考えていますので検討していきたいと思います。」と説明した。

▼ 委員が「特定健診さえも受けない人もいますよね。受けている人は3割ですか。」と質問をした。

▽ 事務局が「特定健診と人間ドック、病院で同等の内容を実施し情報を持ってきてくださった方を全部合わせた方を受診者として見ますが、受診率は令和6年度48.7%となっております。また、まだ暫定ですが、令和7年度は48%台はいくと見込んでおります。」と説明した。

▼ 委員が「若い方で忙しいからと健診に行かない人もいます。若い30代の方で、健康が大事だとわかってない方もいると思う。」と発言した。

▽ 事務局が「若年層の20歳から39歳までの方にも同等の健診内容を行ってありまして、少しずつ受診率がアップしております。引き続き、若年層にもアプローチしていきたいと思います。」と説明した。

▼ 委員が「健診は個々の病院で行っており、集団健診は行っていませんか。」と質問した。

▽ 事務局が「令和2年度以降、個別健診のみを実施しております。」と説明した。

▼ 委員が「受診率は人口に対しての割合ですか。」と質問をした。

▽ 事務局が「国保に加入している方に対する割合です。」と説明した。

▼ 委員が「徴収指導員は市の職員ですか、それとも委託ですか。」と質問をした。

▽ 事務局が「市の職員として配置しております。」と説明をした。

▼ 委員が「大変な仕事ですけど、頑張ってください。」と発言した。

● 議案第1号令和7年度香取市国民健康保険事業報告について採決を行った結果、

全委員異議無く、原案のとおり承認された。

● 会長が、議案第2号令和7年度国民健康保険事業特別会計決算について、事務局からの説明を求めた。

○ 事務局が資料に基づき説明した。

● 会長がこの説明に対し質疑を求めた。

▼ 委員が「歳入の方で国民健康保険税が一人当たり12万6,672円、18.1%増となっているが、他の歳入はマイナスが多く、ここで収支が取れている。おそらく以前の国保運営協議会で保険税の値上げを承認したことを受けて、この数字が出てきたということになるのでしょうか。」と質問をした。

▽ 事務局が「令和7年の4月から、国民健康保険税率について新たに増額の改正をしたものです。平成30年度の改正以降は税率を改正しておりませんでした。令和6年度に今後の財政運営が厳しい状況に陥ると見込んだため、この運営協議会で委員の皆さんにお諮りして7年度に税率を改正したもので、今回、前年度に比べ18.1%増というという結果になっております。」と説明をした。

▼ 委員が「子ども子育て支援事業費補助金はシステム改修の経費とのことですが、子ども子育て支援金は皆さんからいただいていると思うんですが、そのお金はこの国庫補助金の中に入っているんですか。」と質問をした。

▽ 事務局が「子ども子育て支援金制度は令和8年度4月から始まり、国保や社会保険等の保険料から新たに徴収しておりますが、国保のシステムは7年度中に改修する必要があり、その費用は国の補助金が100%入るため、計上しているものです。」と説明をした。

▼ 委員が「おみがわ医療センターの施設整備について詳しく教えてください。」と質問をした。

▽ 事務局が「おみがわ医療センターの電子カルテのシステム更新で約2億超の経費があり、それに対して国の補助金が4,000万円対象となり、その補助金を市からそのまま、おみがわ医療センターに受け渡すための歳出です。」と説明をした。

▼ 委員が「最近、国保逃れというニュースが流れてますが、これはフリーランスや個人事業主が本来入るべき国保に入らずに、法人の役員になって安い保険料で社保に入るというスキームだと聞いています。これは当然、本来は国保に入って加入者が増えて、収入も増えることになるとは思うんですが、香取市で把握することはできるのでしょうか。」と質問をした。

▽ 事務局が「本来は国保に入る方が社会保険の一定の要件を獲得して社保に入るよ

うな方については市では調べるのが難しい状況です。」と説明をした。

▼ 委員が「先ほど国保税を上げたということですが、歳入で財政調整基金繰入金があります。これは市の貯金を崩してるといいますか。」と質問をした。

▽ 事務局が「財政調整基金繰入金 2 億 7 2 2 万 5, 0 0 0 円は市の基金を取り崩して入れたものです。ただ、最終的な決算は、収支が約 2 億 8, 6 0 0 万のプラスで、そのうちの 2 億 7, 8 0 0 万は基金に戻しておりますので、最終的に基金は減っていない状況です。」と説明をした。

● 議案第 2 号令和 7 年度国民健康保険事業特別会計決算について採決を行った結果、全委員異議無く、原案のとおり承認された。

■閉会

会長から閉会が宣言された。

審議事項議了につき、前記会議録を閲し相違ないことを認め署名する。

香取市国民健康保険運営協議会

会 長